



令和5年度 国土交通省関東地方整備局との意見交換会



(一社) 栃木県建設業協会
谷黒 克守 会長

令和5年11月6日、栃木県河内庁舎5階大会議室において関東地方整備局藤巻局長ほか県内直轄事務所長を含む役職者、栃木県県土整備部坂井部長ほか幹部職員、栃木県建設業協会谷黒会長ほか副会長、各支部長、総務企画・技術・広報委員長などが参集し意見交換会が開催されました。



国土交通省関東地方整備局
藤巻 浩之 局長

関東地方整備局長、栃木県県土整備部長、栃木県建設業協会会長による挨拶の後、関東地方整備局企画部高森技術開発調整官の進行で、関東地方整備局の取組、建設業行政の最近の動きについて説明がありました。栃木県建設業協会からは活動状況や、「経営体質の強化」、「維持管理業務共同受注方式の拡充」、「人材の確保・育成」について説明がありました。(入江副会長説明)



栃木県県土整備部
坂井 康一 部長

次に、国から昨年度の意見要望への対応状況説明があった後、意見交換を行い、栃木県建設業協会から次の意見要望を提出し国等の所見を伺いました。

- 議題1 公共事業予算の確保と最優先事項である国土強靱化の推進について (山根副会長説明)
- 議題2 広域道路網の強化について (増淵副会長説明)
- 議題3 建設業の2024問題の対応について (竹澤副会長説明)
- 自由討議 官民連携によるイメージアップ施策の推進について (岡村常任理事説明)
- 自由討議 動画によるICTスキルの習得について (岡常任理事説明)

最後に、関東地方整備局森副局長から熱心な意見交換への謝辞があり、閉会しました。